

2022.4.25

ウクライナからの避難者支援について（学校法人札幌大学）

ロシアによるウクライナ侵攻については、連日、目を覆うような状況が報道され、遠く離れた日本でも何か支援できることはないかと多くの方々が思い、行動されているところです。

これまでに親類や知人を頼ってわが国に避難されてくるウクライナの方もおられ、北海道内に避難されている方もおられます。

女性や子どもが中心である避難者の方々は、住居、言葉、仕事、教育などの問題に直面され、国内のいくつかの大学が受け入れ体制を用意しているとの報道もなされています。

つきましては、本学としてできることは限られてはいますが、次のような対応を準備いたします。

〈支援対策〉

1. 英語の話せる学生に対し、留学生対象の日本語学習科目の履修を受け入れる。（学費全額免除）
2. 協定高校である北海道インターナショナルスクール、学校法人札幌慈恵学園札幌新陽高等学校との連携などにより、日本語学習を支援する。
3. ロシア語の話せる高校生、大学生等に対する就学相談に対応する。